



伝統工芸



番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
e453	22分	VHS	生活に生きている日本人の美術文化	身近な生活のなかで使われている古き良きものの良さを見直し、日本の伝統的な美術造形が生活に生きていることを知り、それを継承し、新しいものを創造する大切さを伝えます。	小学生 ～成人
f3	20分	VHS	伊賀のくみひも	私たちは郷土三重の伝統産業がどのようにして起こり、どのように発展し、受け継がれようとしているのか、その様子を知りたい。この映画は、郷土の歴史と風土に生まれ、人々のくらしの中に生きてきた、数多くの伝統的工芸品の中から、「伊賀のくみひも」にスポットをあて、郷土の伝統産業についての理解と関心を深め、新しいコミュニティづくりに役立てようと製作した。	小学生 ～成人
f7	21分	VHS	鈴鹿墨	「鈴鹿墨」－。その発祥は延暦年間（782年～806年）といわれ、奈良とともに、わが国の二大和墨産地として発展してきた。「鈴鹿墨」はすぐれた墨匠の手づくりの製品で、生産の時期は冬場に集中、厳しい労働条件のもとで作られているが、芳香優美、黒色華麗多くの書道家に愛用されている。昭和55年10月、伝統的工芸品として国指定され、全国有数の伝統産業となっている。	小学生 ～成人
f50	42分	VHS	伊勢の遷宮 総集編	第61回神宮式年遷宮が行われた。祭祀の伝統だけでなく、建築、工芸技術を伝承していく文化的貢献の様態を記録する。	小学生 ～成人
f68	25分	VHS	鈴鹿墨と伊勢型紙	鈴鹿市に古くから伝わる伝統工芸のうち鈴鹿墨と伊勢型紙の沿革及び製作過程を職人さん達の作業場での実演を交えて紹介します。伝統の技を守り伝える職人さん達の意気がひしひしと感じられる映像記録です。	小学生 ～成人
f198	20分	VHS	紀伊の名匠～「刀」～	那智勝浦町の刀匠川上敏夫氏の作刀技術をとらえ、郷土に息づく伝統工芸の存在を紹介する。	小学生 ～成人
f279	30分	DVD	三重に技あり伊勢型紙	鈴鹿市の伝統産業である「伊勢型紙」の製作の流れをわかりやすく紹介した内容で、技術継承のための資料として作成された作品です。 (技術編あり)	小学生 ～成人
f280	30分	DVD	三重に技あり伊勢型紙技術編	鈴鹿市の伝統産業である「伊勢型紙」の製作過程を2枚のディスクで詳しく紹介しています。 ディスク1 型地紙づくり(18分)/突彫(15分)/錐彫(20分) ディスク2 道具彫(20分)/縞彫(19分)/糸入れ(14分) ※各工程を見るにはメニュー画面からの操作が必要です。	小学生 ～成人

番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
g9311	14分	VHS	鈴鹿墨と伊賀くみひも	県内には、郷土の風土と歴史の中で生まれ、庶民の日常生活と密着して維持されてきた伝統工芸品が、いろいろある。その中から今回は、まろやかで深みのある黒色と抜群の伸びの良さで多くの書道家から愛される鈴鹿墨と古来の手法をはぐくみながら、近代感覚に合った優雅な美しさをもつように編みあげられた伊賀組紐を紹介する。	小学生～成人
g9406	14分	VHS	魅せられて萬古焼	萬古焼は江戸時代に桑名の沼波弄山が手掛けた「古萬古」が発祥と言われ、現在の「四日市萬古焼」に繋がっている。萬古焼の特色は、鉄分の多い紫泥を使った還元焼製成にあるとされている。現在に生きる萬古焼の伝統と魅力を紹介する。	小学生～成人
g9511	14分	VHS	一生修行の職人たち	国指定の伝統的工芸品である伊勢型紙。縞彫り、突彫り、道具彫り、錐彫りの4技法があり、一技法マスターするには一生涯かかり、終わりのない修行が続く。後継者の不足など厳しい現実の中で新たな活路を見出すべく努力する職人たちの姿を紹介する。	小学生～成人
H299	31分	DVD	鑄金 －齋藤明のわざ－	金属を溶かし鑄型に流し込んで製品を作る鑄金の技術は、長い年月を通して数々の方法が生み出されてきました。重要無形文化財保持者の齋藤明（さいとうあきら）氏の伝統的な技と新しい技術を記録した作品です。氏の作品製作の全工程を、作品の構想から始まり、土の調整、中子作り、外型作り、焼成、研磨、着色と順を追って余すところなく紹介しています。 （1994年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～成人
H300	37分	DVD	彫金 －山本晃のわざ－	重要無形文化財「彫金」の保持者に認定された山本晃（やまもとあきら）氏が得意とする技法は、様々な色調の色金を駆使した切嵌象嵌と接ぎ合せです。切嵌象嵌は、金属板を装飾モチーフの形に切り抜き、そこに色彩が異なる紋金を嵌め込み、蠟付けで固定する技法で、接合せとは、金属板を様々な形状に切り、蠟付けで繋ぎ合わせながら、立体的な器等を造形していく技法です。山本氏は身近な動植物や四季折々の風景などを主題とした緻密で華麗な作風を確立しました。氏の製作工程を記録した作品です。 （2016年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～成人
H301	36分	DVD	友禅 －二塚長生のわざ－	二塚長生（ふたつかおさお）氏は、平成22年(2010)、重要無形文化財「友禅」の保持者に認定されました。模様を糯糊で防染することで巧みに描かれる「糸目」。本来、彩色する色をはみ出ないようにして模様の輪郭線や細部を描くために用いられるこの防染法に、自らの深化を見出した、二塚氏の友禅。伝統的な手法を守りつつ新たな友禅の美を追求する、氏の作品と技術を記録した作品です。 （2016年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～成人

番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
h302	30分	DVD	友禅 —森口華弘のわざ—	友禅作家・森口華弘（もりぐちかこう）氏は、15歳から厳しい徒弟制度の中で職人としての技術を鍛えあげ、58歳で重要無形文化財保持者に認定されました。京都の庭園で、白砂が光によってさまざまに変化する様を見て思いついたという「色蒔糊」。この技法を完成させた後も、数々の独創的な作品を生み出してきた彼の、技術と人と芸術を立体的に描いた作品です。 （1988年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h303	31分	DVD	型染め —江戸小紋と 長板中形—	型染めは生地に文様を染める技法ですが、その一つに江戸小紋は精緻な文様を一色で染め出す技法です。また、長板中形は浴衣の文様を木綿の生地に染める技法です。重要無形文化財保持者である小宮康孝氏（江戸小紋）、清水幸太郎氏（長板中形）のそれぞれの製作工程を記録した作品です。 （1984年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h304	45分	DVD	髷（きゅう）漆 増村紀一郎のわざ	髷（きゅう）漆は漆工芸で、「乾漆」「漆皮」「縄胎」などがあり、増村紀一郎氏はさまざまな技法を駆使した作品を製作、平成20年に重要無形文化財保持者に認定されました。この作品は「乾漆」「漆皮」の製作工程を記録したものです。 （1984年/英語版あり【初期画面で選択】） ※髷（きゅう）漆は漆を塗ること、漆を塗ったもの。漆工芸。	青年～ 成人
h305	30分	DVD	佐賀錦 古賀フミのわざ	佐賀錦は細く裁断した和紙を経糸に、絹の緯糸を組み合わせ文様を折る技法で生み出されます。この作品は重要無形文化財保持者、古賀フミ氏による佐賀錦の原材料の製作工程から制作風景を記録しています。 （2014年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h306	37分	DVD	鍛金 —玉川宣夫のわざ—	金属を鋸で打ち伸ばし、造形する「鍛金」。この技法の重要無形文化財保持者、玉川宣夫氏による、銀、銅、赤銅を使った「木目金」技法で作られる花瓶の製作全工程を記録した作品です。 （2015年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h307	32分	DVD	茶の湯釜 —角谷一圭のわざ—	茶会の中心的な役割を果たす茶道具、茶の湯釜。「茶の湯釜」重要無形文化財保持者、角谷一圭氏は古今の名品を研究し、独自の発想を加えた現代感覚あふれる作品を製作しました。その製作全工程を記録した作品です。 （1983年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人

番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
h308	35分	DVD	紬織 —志村ふくみのわざ—	<p>紬織は元来、屑繭を紡いで織る織物で、養蚕農家などに技術が伝わり、庶民の普段着として織られてきました。近年は色彩や意匠の工夫を凝らして織り上げる染織作家が増えてきています。志村ふくみ氏は植物染料で染めた色系で自然の色調を生かす優れた技により重要無形文化財保持者に認定されました。</p> <p>(2014年/英語版あり【初期画面で選択】)</p>	青年～成人
h309	31分	DVD	芭蕉布 —平良敏子のわざ—	<p>芭蕉布は糸芭蕉から作る布で琉球王国時代から沖縄を代表する織物の一つです。芭蕉布の制作技法を体得し、技術の保存・伝承に尽くしてきた平良敏子氏は平成12年重要無形文化財保持者として認定されました。平良氏の製作全工程を記録した作品です。</p> <p>(2014年/英語版あり【初期画面で選択】)</p>	青年～成人
h310	35分	DVD	経錦 北村武資のわざ	<p>経錦（たてにしき）は中国前漢時代のもので、織り方が複雑で高度な技術が必要とされるため、次第に衰退していきました。平成12年に重要無形文化財「経錦」の保持者に認定された北村武資氏はその技術を現代に蘇らせました。古代織物の技術と現代の作家の感性を織り交ぜて、作り上げる北村氏の技を紹介しています。</p> <p>(2017年/英語版あり【初期画面で選択】)</p>	青年～成人
h311	36分	DVD	鍛金 —大角幸枝のわざ—	<p>金工の作家、大角幸枝氏は平成27年に鍛金の分野で国の重要無形文化財保持者に認定されました。鍛金と彫金の技を駆使した独自の作風は国内外でも高い評価を受けています。大角氏の製作過程を紹介した作品です。</p> <p>(2017年/英語版あり【初期画面で選択】)</p>	青年～成人
h312	31分	DVD	鍛金 奥山峰石のわざ	<p>平成7年に鍛金の分野で国の重要無形文化財保持者に認定された奥山峰石氏。伝統的な鍛金の技術を用いて製作する工程を克明に記録した作品です。</p> <p>(1996年/英語版あり【初期画面で選択】)</p>	青年～成人
h313	37分	DVD	蒔絵 中野孝一のわざ	<p>1200年以上の歴史を持つ蒔絵。中野孝一氏は平成22年、重要無形文化財「蒔絵」の保持者に認定されました。この作品は数ある蒔絵技法の中で最も多くの工程を有する肉合研出（ししあいとぎだし）蒔絵を用いた作品の制作過程を記録しています。</p> <p>(2017年/英語版あり【初期画面で選択】)</p>	青年～成人
h314	31分	DVD	木工芸 —中台瑞真のくり物	<p>昭和59年、重要無形文化財「木工芸」保持者に認定された中台瑞真氏は、茶道で用いる棚等の指物の技法を修業した後、自由な発想で制作できる桐のくり物を中心に制作活動を続け、独自の作風を確立しています。</p> <p>(1995年/英語版あり【初期画面で選択】)</p>	青年～成人

番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
h315	31分	DVD	蒔絵 —松田権六のわざ—	蒔絵は、漆で描いた下絵に金粉や銀粉などを蒔き付けて文様を表現するもので、我が国の漆芸の代表的な装飾技法である。 重要無形文化財「蒔絵」の保持者、松田権六氏の作品「蒔絵楨に四十雀模様二段卓」の製作過程を忠実に記録し、平文、高蒔、螺鈿、撥鏤（バチル）、練り書き、白壇塗りなどの技術を紹介した作品です。 （1973年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h316	38分	DVD	民芸陶器（縄文象嵌） —島岡達三のわざ—	民芸陶器（縄文象嵌）の重要無形文化財保持者（人間国宝）・島岡達三のわざを「地釉縄文象嵌壺」の製作工程に従いながら忠実に記録した作品です。 民芸の陶器作りの精神を受け継いだ島岡氏は、組紐を器面に転がして押痕を作り、そこに化粧土を埋める独自の縄文象嵌技法を確立し、民芸陶器の芸術的、工芸的価値をいっそう高めるものとして、国内外で高く評価されました。 語り：樹木希林（女優） （1999年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h317	36分	DVD	紋紗 —土屋順紀のわざ—	重要無形文化財「紋紗」の保持者、土屋順紀氏は、紋紗の経系に緋を入れることによって多彩な奥行きを秘めた独自の表現を編み出し、平成22年に認定されました。 平安時代にはすでに貴族の間で親しまれていたという「紋紗」が、土屋順紀の手で時代の新たな感性の息吹を吹き込まれる様子を記録した作品です。 （2019年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h318	38分	DVD	木工芸 —須田賢司のわざ—	平成26年、木工芸のわざで国の重要無形文化財の保持者に認定された須田賢司氏。木工芸の中でも指物（さしもの 釘などを使わず、木と木を組み合わせることで作られる、家具、調度品などのこと）と呼ばれる技法を得意とする須田は、木の杢（もく-もくめ）を生かした精緻で独創的な作品を数多く生み出している。 この映画は製作過程を余すところなく記録した内容となっている。 （2018年/英語版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h319	35分	DVD	日本刀 —宮入行平のわざ—	重要無形文化財「日本刀」保持者、宮入行平氏が伝承する作刀技法のうち、最も基本となる地鉄の鍛錬法「十文字鍛え」と心鉄（しんがね）を硬い皮鉄（かわがね）で包み、さらに刃になる刃鉄（はがね）を組み合わせて鍛え上げる「本三枚鍛え（ほんさんまいぎたえ）」によって、刀の原型が作りだされ、日本刀特有の機能を生み出すため「土取り」「焼き入れ」など特殊な熱処理が施されます。一振りの日本刀が火と水と人が一体となって完成するまでの工程を記録しています。 （1975年）	青年～ 成人

番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
h320	31分	DVD	彫金 —鹿島一谷のわざ—	重要無形文化財「彫金」の保持者、鹿島一谷氏の作品「臙銀花器流水」の製作過程を通してその技を紹介。図案の絵付け、平象嵌の毛彫り、消込象嵌、研ぎ出し象嵌、布目象嵌などの技法を詳細に記録した作品です。 (1981年)	青年～ 成人
h321	33分	DVD	蒔絵 —大場松魚の 平文のわざ—	重要無形文化財「蒔絵」の保持者、大場松魚氏「平文、輪彩箱」が完成するまでの過程を克明に記録した作品です。 大場氏は伊勢神宮式年遷宮御神宝「御鏡箱・御太刀鞘」(昭和27年及び47年)、中尊寺金色堂の保存修理(昭和39年)に従事した後、金、銀の薄板を文様に切り、器物に加飾する、幻の技法と呼ばれていた平文(ひょうもん)を蘇らせました。 (1986年)	青年～ 成人
h322	30分	DVD	蒔絵 —寺井直次の 卵殻のわざ—	漆の技法を開拓した、重要無形文化財「蒔絵」の保持者寺井直次氏が独特の卵殻の技法で作品「飛翔」を作り上げる過程を忠実に記録した作品です。 卵殻は、鶉などの卵の殻の美しい部分を選び細かく割り文様にそって貼り付ける技法。 (1988年)	青年～ 成人
h323	41分	DVD	宮古上布	麻織物の一種で、沖縄県宮古島の宮古島で生産される宮古上布(みやこじょうふ)は、「東の越後、西の宮古」と呼ばれる日本を代表する上布である。重要無形文化財でもある「宮古上布」。沖縄県宮古島の芋麻(ちよま からむし)の繊維を糸とする織物の技法その全工程を紹介した作品。 (1994年)	青年～ 成人
h324	35分	DVD	小鹿田焼	大分県日田市皿山地区で300年近くにわたり焼造されてきた小鹿田焼は、純粋に伝統的で地域的特色が顕著な技法を今日に伝えています。国の重要無形文化財の団体指定を受けたその製作工程と技法を丹念に記録。昼夜を問わず動き続ける唐臼の音とともに、家族単位の窯元でつくられる小鹿田焼の素朴な手仕事の温かみを感じさせる作品です。 (1996年)	青年～ 成人
h325	35分	DVD	蒟醬(きんま) 山下義人のわざ	およそ200年の伝統を誇る漆芸の装飾技法の一つである蒟醬(きんま)のわざを継承する漆芸(しつげい)作家・山下義人(やましたよしと)が、新作「黎明」蒟醬箱を完成させるまでの制作工程を丹念に記録した作品です。白生地(しろじ)の箱に、漆で塗りを繰り返す、蒟醬剣(きんま)でイメージを彫り、色漆による色埋めを何十回も重ね、研ぎを繰り返す様子などが記録されています。 (2020年/英語版あり・短縮(10分)版あり【初期画面で選択】)	青年～ 成人

番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
h326	37分	DVD	桐塑人形 林駒夫のわざ	桐の挽き粉(おが屑)と生麩糊を練り上げた弾力性のある粘土状の素材を用いて制作する桐塑(とうそ)人形。重要無形文化財「桐塑人形」林駒夫(はやしこまお)はこの技法を継承し、京都の歴史や文化、有識故実、伝統芸能への深い知識を反映させ、優美で格調高い人形を制作してきました。林氏が人形「左近の桜」を完成させるまでの制作工程を克明に記録した作品です。 (2007年/英語版あり・短縮(9分)版あり【初期画面で選択】)	青年～ 成人
h327	35分	DVD	白磁 井上萬二のわざ	「白磁」は、近世以降の有田において、主に染付や赤絵などの加飾の素地として発展してきたが、重要無形文化財「白磁(はくじ)」の保持者(人間国宝)井上萬二(いのうえまんじ)は、単なる素地にとどまらない白磁そのものの魅力を見出し、その美を追求してきました。井上氏の『白磁花形染麦彫文鉢(はくじはながたそめむぎちょうもんばち)』の制作工程を記録しながら、その白磁のわざと人となりを描いた作品です。 (2009年/英語版あり・短縮(10分)版あり【初期画面で選択】)	青年～ 成人
h328	33分	DVD	木工芸 中川清司のわざ	重要無形文化財「木工芸」保持者(人間国宝)の中川清司(なかがわきよつぐ)は、杉やさわらなどの軟木を用いる桶指物(おけさしもの)の技法をを基本とし、長方形や三角形の部材を貼り合わせる「木画(もくが)」や柁目の木目を組み合わせる「柁合わせ(まさあわせ)」の技法に高い技量を発揮しています。神代杉(じんだいすぎ)を用いて、木目が織りなす幾何学的な文様を装飾に活かす中川氏の細密な木画技法のわざを制作工程に従って忠実に描いた作品です。 (2008年/英語版あり・短縮(10分)版あり【初期画面で選択】)	青年～ 成人
h329	30分	DVD	竹工芸 -飯塚小玗齋のわざ-	国の重要無形文化財「竹工芸」(各個認定)の保持者に認定された飯塚小玗齋(いづかしょうかんさい)が、細く割った素材を編んだり組んだりして造形する「編物」の技法を用いて花籃を制作する工程を忠実に記録したドキュメンタリー作品です。 (1991年/英語吹替え版あり/短縮(10分)版あり【初期画面で選択】)	青年～ 成人
h330	34分	DVD	石州半紙	島根県三隅町で漉かれる石州半紙(せきしゅうばんし)は手漉き和紙の中で最も強靱であり、国の重要無形文化財に指定されています。古来から伝わる技術を守り続ける人々の様子や、わざの保持団体として認定されている「石州半紙技術者会」による石州半紙の製作工程を克明に記録したドキュメンタリー作品です。 (2001年/英語吹替え版あり/短縮(10分)版あり【初期画面で選択】)	青年～ 成人

番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
h331	43分	DVD	蒟醬 －太田儔のわざ－	国の重要無形文化財「蒟醬（きんま）」の保持者に認定された太田儔（おおたひとし）が、蒟醬剣を巧みに使い「籃胎蒟醬茶箱＜春風＞」を制作する工程を忠実に記録したドキュメンタリー作品です。 （1996年/英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～成人
h332	37分	DVD	萩焼 －十一代三輪休雪の 鬼萩－	国の重要無形文化財「萩焼（はぎやき）」の保持者に認定された十一代三輪休雪（みわきゆうせつ）による、「鬼萩茶碗」「割高台茶碗」の製作工程を通して、三輪休雪の萩焼のわざを忠実に映像で記録したドキュメンタリー作品です。 （2002年/英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～成人
h333	36分	DVD	螺鈿 －北村昭齋のわざ－	国の重要無形文化財「螺鈿（らでん）」の保持者に認定された北村昭齋（きたむらしょうさい）は、貝を用いて、花や鳥を彫り、作品のテーマである「天平の春」を表現します。螺鈿の彫りの工程を記録し、北村の貝に対する想いを克明に映し出したドキュメンタリー作品です。 （2003年/英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～成人
h334	29分	DVD	久留米絣	国の重要無形文化財「久留米絣（くるめかすり）」は、明治以降、着物や夜具地等に広く愛好され、木綿絣の代表的な存在でした。わざの保持団体として認定されている「重要無形文化財久留米絣技術保持者会」の会員による久留米絣の伝統的な製作工程を記録したドキュメンタリー作品です。 （1990年/英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～成人
h335	31分	DVD	読谷山花織 －與那嶺貞のわざ－	国の重要無形文化財「読谷山花織（よみたんざんはなおり）」の保持者に認定された與那嶺貞（よなみねさだ）は、多くの困難を克服して戦後途絶えようとした技術を復活させました。92歳の貞が精魂込めて織りあげた一反の「読谷山花織」を完成させるまでの工程を記録したドキュメンタリー作品です。 （2022年/英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～成人
h336	34分	DVD	刺繍 －福田喜重のわざ－	国の重要無形文化財「刺繍」の保持者に認定された福田喜重（ふくだきじゅう）が、日本の伝統工芸・刺繍の技術により。訪問着「和（やまと）」を完成させるまでの工程を克明に記録したドキュメンタリー作品です。 （2004年/英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～成人

番号	時間	メディア	タイトル	内容	対象
h337	48分	DVD	結城紬 本場結城紬技術保持 会のわざ	国の重要無形文化財「結城紬（ゆうきつむぎ）」は精緻な緋文様で知られ、中でもベタ亀甲と呼ばれる同じ亀甲文様が着物全体に入る柄は、折幅に入る亀甲模様が小さくなればなるほど高度なわざが必要となります。わざの保持団体として認定されている「本場結城紬技術保持会」による、糸とりから始まり、160亀甲の緋亀甲の緋くくりから織り上がるまでの3年間を記録したドキュメンタリー作品です。 （2018年/英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h338	35分	DVD	木版摺更紗 鈴田滋人のわざ	インドから伝わった「更紗（さらさ）」に影響され各地で生まれた「和更紗（わさらさ）」。2008年に重要無形文化財「木版摺更紗（もくばんすりさらさ）」の保持者として認定された鈴田滋人（すずたしげと）は、明治・大正期に消失し、父・照次が復元した鍋島更紗の技法を発展させ、独自の作風を確立しました。そんな木版摺更紗の制作過程を丹念に追い、その技術を記録した作品です。 （英語吹替え版あり/短縮（8分）版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h339	33分	DVD	羅 ー北村武資のわざー	何本ものたて糸が複雑に絡み合い、複雑で美しい紋様を描く織「羅（ら）」。古代に中国から伝来し、いつしか散逸したその技法を復活させ、現代感覚あふれる美しさに織り上げた北村武資（きたむらたけし）は平成7年重要無形文化財「羅」の保持者に認定されました。本作は作品「碧地透文羅」の制作過程を追い、そのわざを記録したドキュメンタリー作品です。 （英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
h340	35分	DVD	銅鑼 ー三代 魚住為楽のわざー	平成14年、銅鑼制作のわざで国の重要無形文化財の保持者に認定された三代 魚住為楽（うおずみいらく）。型作りから鑄込み、仕上げに至るまで幾度も繊細な作業を重ね、ひたすら幽玄な音を求めて銅鑼を作り続けてきた魚住の技と思いを克明に記録したドキュメンタリー作品です。 （英語吹替え版あり/短縮（10分）版あり【初期画面で選択】）	青年～ 成人
文科 82- 265	20分	VHS	織りと染め	近世の織物や染色の技術は、人々の生活を大変豊かにした。各地にいまも残る織と染めの伝統的な技術をたどりながら、発達の意味をさぐります。	青年～ 成人